

第5回定期演奏会に向け安城市民会館でシミュレーションを実施しました

12月27日(日)の第5回定期演奏会では、お客様や楽団員をはじめとする皆様が安心してコンサートをお楽しみいただけるように、新型コロナウイルス感染症対策を講じています。密にならない舞台配置や移動導線、スタッフの役割分担や衛生用品の設置個所などを確認するため、出演する楽団員は12日(土)に、裏方を務めるサポーターは13日(日)に実際に安城市民会館を借りてシミュレーションしました。楽団員は奏者間1.5mの間隔や飛沫防止ボード設置等の対策を施した中で演奏。サポーターは実際の入退場を想定するなど入念に準備を行いました。



本番を想定した楽団員の演奏



サポーターによるコロナ対策の予行演習



令和2年度臨時総会をアンフォーレで開催しました

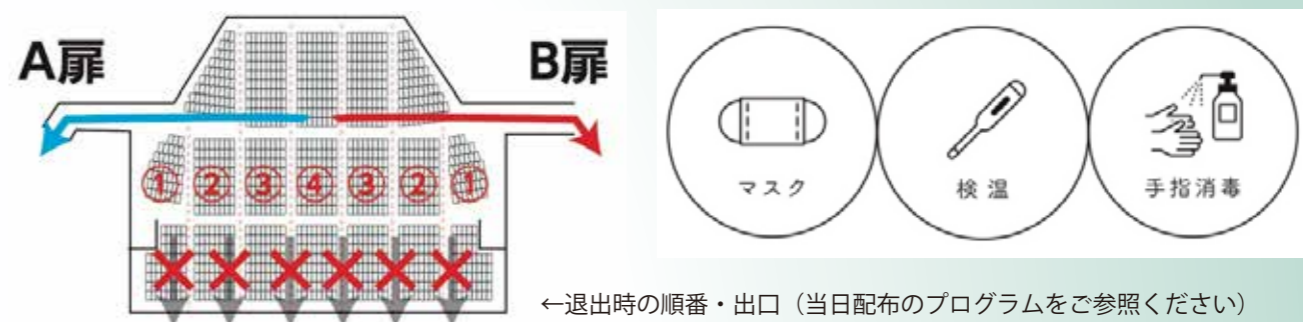


令和2年度安城市交響楽団臨時総会を12月20日(日)、アンフォーレホールで開催しました。坂田代表から定款変更のお知らせと演奏会出演へのお礼、指揮者より指揮者通信発行と演奏会に向けた抱負、事務局より今年度の団費やチケット代納入のお願い等を報告しました。また、本番までの検温記録簿の記入、ステージでのソーシャルディスタンスなど当楽団ガイドラインに基づいた感染対策についての申し合わせや、第5回定期演奏会タイムテーブルについても発表し、参加した楽団員との情報共有に努めました。

検温や消毒、入退場の順番制など感染防止のご協力をお願いします

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、ご来場されるすべてのお客様にあらためてご案内します。入場時の検温・アルコールによる手指の消毒、会場内での会話のお控え、マスクによる咳エチケット、社会的距離の確保、花束等のプレゼントの預かり中止にご協力ください。客席では、お連れ様であっても隣り合わないよう座席間隔を設定しております。

入場はチケット A~C の記号順、そして退出時も着席場所の順(図参照)にご案内します。会場内は入退場時の一方通行など規制もありますがご理解ください。



Message

「音楽を止めるな！」 そんな想いで再開する定期演奏会

事務局 小島祥次

新型コロナ・ウィルスの影響で、オリンピックは延期となり、各種イベントやライブは自粛を余儀なくされ、出口が見えない困難な状況が続いています。こんな時こそ、音楽の力で人々を元気にしたい！音楽を止めてはならない！という想いで、定期演奏会の再開に向けて準備を進めてきました。今年は3月と8月に予定していた定期演奏会を開催することができずでしたが、その間に事務局やスタッフ、サポーター間の会議を重ね、より良い楽団にするための方策を練ることができました。この「あんきょう Press」の発行もその一環です。情報を共有し、関係者の気持ちをつなぎ、コロナ禍だからこそ団結して素晴らしい公演を実現したいと願っています。

今年1年、交響楽団にご愛顧、またご参加いただき、ありがとうございました。12月27日(日)が、激動の2020年の締めくくりとして、皆様の心を癒やし、記憶に残る素敵な一日となりますように。

- あんきょうPressは関係者に向けた会報誌ですが、一般の方に読んでいただくのも歓迎です。印刷はしていませんので、メールやSNS等で日常のお仲間の方にも展開いただくと幸いです。
- 次回の発行は、2021年春頃になる予定です。